



これまでの3年10ヶ月の間に、一般質問や委員会などの場において市民の皆様
の安心安全や課題改善するために、質疑を重ねて参りました。

【一部抜粋】

子育て支援

・子どもの居場所の確保

学校にも家庭にも居場所がない子どもの居場所の設置、支援が必要な家庭へのアプローチにもなりえる仕組みの構築を求めました。

・アドボケイトの派遣

子どもの権利条約の中にある子どもの意見表明権。子どもが声を出せるように支援することもアドボケイトの導入を求めました。

⇒令和4年度から県と共同で、派遣を
し始めました。

- ・公園の整備、屋内遊び場の整備
- ・妊活・産後ケア拡充
- ・不登校児童生徒対策
- ・仙台の保育、保育士待遇改善

・・・etc.

地域のために！

・地域交通について

バス路線がない地域では、町内会などの団体が地域交通を運営しており、一定期間過ぎると補助が打ち切られるシステムになっていたため、継続できるように求めました。お陰様で現在でも運行中です。更に必要な地域へ広げられるように取り組みを求めました。

- ・台原森林公園再整備
- ・旭ヶ丘市民センター再整備
- ・小松島コミュニティセンター・小松島出張所の建替え
- ・4病院再整備の見直し
- ・民生委員処遇改善
- ・介護人材の確保
- ・自転車道整備の仕方

車道に自転車の印を書いただけの整備に見えるので、本質的な安全を確保した整備にすることを求めています。

仙台市の諸課題を解決

・自死対策

自死を無くすための本質を掴んだ政策が急務です。特に若い方たちに寄り添った支援を求めています。

・救急体制

救急車がひっ迫しています。到達時間が遅い場合もあり、体制強化を求めています。

・新型コロナウイルス感染症対策

・消防団処遇改善

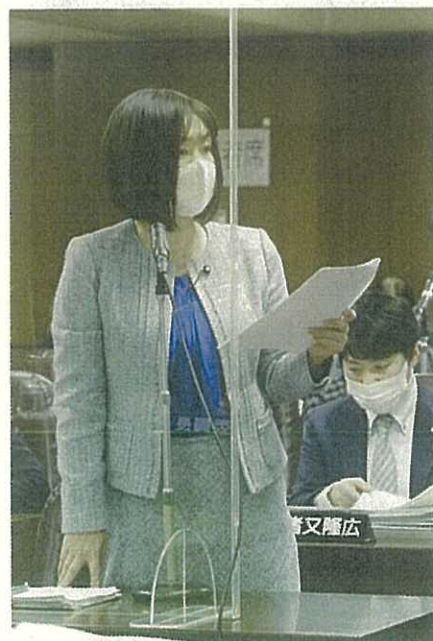
休団制度の導入を求めました。

⇒現在、導入されるようになりました。

・食の安全安心

・プラスチックリサイクルについて

・気候変動適応法を踏まえた街づくり



【小松島地域】

花京院通南光台線整備が中途半端な状況で大変危険です



通学の学生や児童生徒、通勤者、自転車、車が行きかう通行量の多い道路にも関わらず、自転車道の矢羽根(>>>>)も出来、より狭さが増したように感じます。

危険回避のために緊急に再整備を求めました。

⇒ (市側) 今後地域の方と話し合い危険回避について取り組んでいく

*引き続き安全対策を求めます

小松島コミュニティセンター・ 小松島出張所建替え

建替えの工法について課題があり、なかなか進まなかった建替えですが、行政側と委員会や一般質問などで質疑を幾度となく交わしてきました。

⇒ コミセンと出張所と別棟での改築が決定し、現在、地域の皆様と話し合いを重ね、総合設計中です



令和5年度
基本設計
実施設計
令和6年以降
着工
*解体などの
スケジュール
詳細は今後決定予定

合流点危険回避



プロフィール

【学歴・職歴】

将監西小学校卒業
台原中学校卒業
仙台白百合学園高等学校卒業
東北大学医療技術短期大学部卒業
宮城県議会議員中沢幸男事務所勤務

【所属】

台原北部連合町内会会長
宮町商店街振興組合理事
お宮町街づくり協議会理事
保護司
(社)子どもアドボカシーセンター
みやぎ正会員
青葉消防団小松島消防団 部長

【仙台市議会・常任委員会】

☆市民教育委員会
☆経済環境委員会
☆健康福祉委員会



どんなことでも
お気軽に
ご連絡ください!

村岡たかこ事務所

〒981-0908 仙台市青葉区東照宮 1-7-16
電話 725-7870 FAX 725-0028
メール: muraoka@takakomura.com